

センサの取付角度の合わせかた (RFPシリーズ 共通)

本センサはご使用の歯車により取付角度の調整が必要となります。以下手順に従い、取付けおよび取付状態の確認を行ってください。

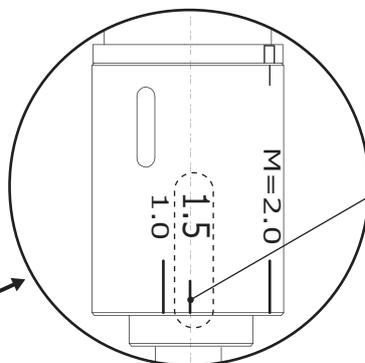
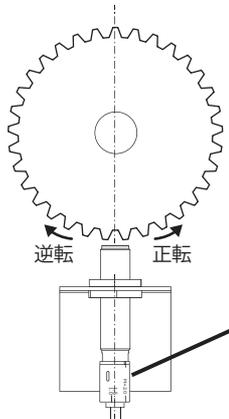


ご使用上の注意 (必ずお読みください)



警告 センサの取付けは必ず原動機を止め、歯車に動力がかからないようにして作業してください。歯車が回転している状態でのセンサの取付けや取外しは、手や衣服を巻き込まれるおそれがあり大変危険です。

1. モジュール目盛を、歯車の面と垂直になるように合わせます

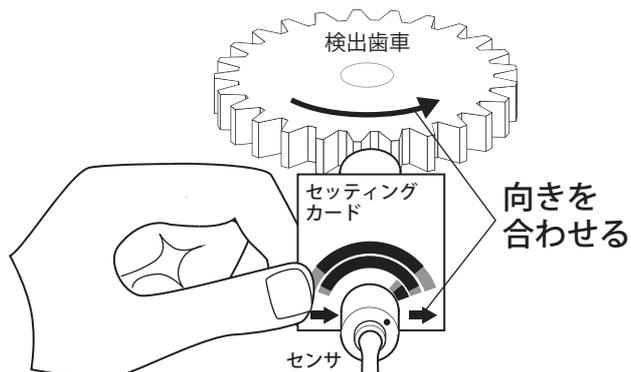


モジュール目盛
検出歯車がモジュール1.5の場合、1.5のモジュール目盛を合わせます。

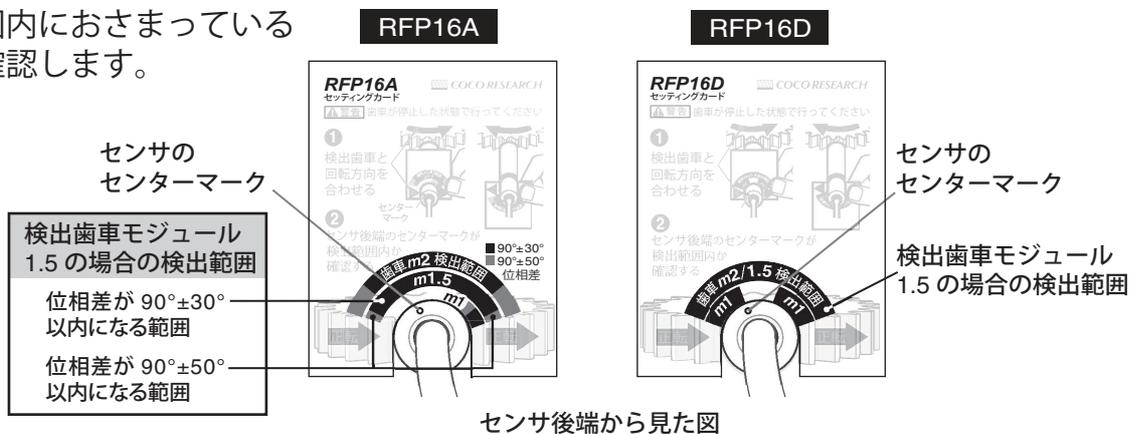
2. 付属のセッティングカードで取付角度を確認します

①セッティングカードをセンサにはめます。

②カードに記載の歯車回転方向を、検出歯車の回転方向と合わせます。



③センサのセンターマークが、検出範囲内におさまっていることを確認します。



3. 電源を再投入し、信号の出力および正転・逆転が問題なく動作しているか、ご確認ください